

出る杭はくい

才能があつてあまん
でてらる人は
とかく人から體が
れるうしなむ

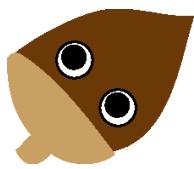


打たれる

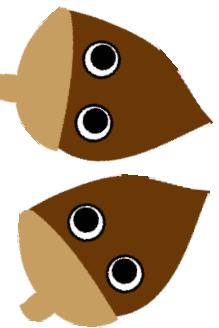


どんぐりの

だいした連は
なじみうしなむ

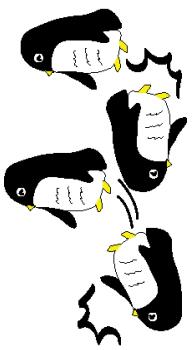


せじくらべ

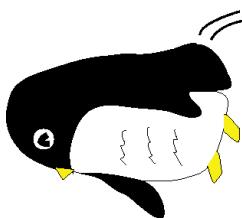


七転び

何回失敗しても
くじけずに
立ち上かるうし

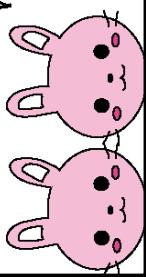


八起

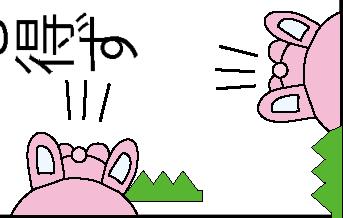


一兎を追つものは

一つの目標を同時に
追求しちゃひするうし
結局ひつかひ取り
逃かしてしまつうし



一兎をも得ず



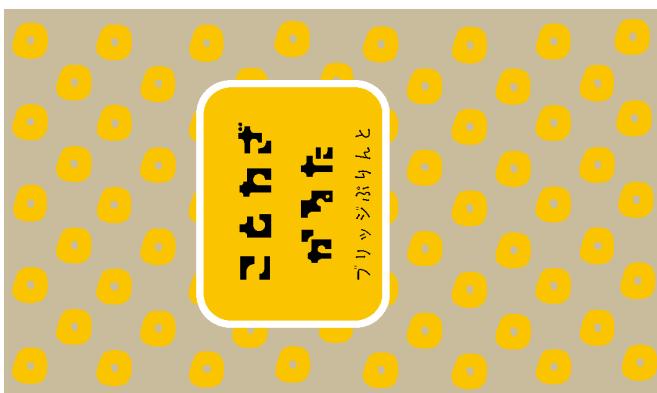
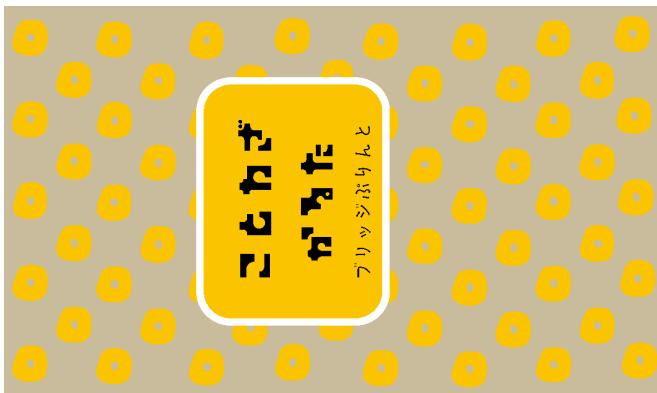
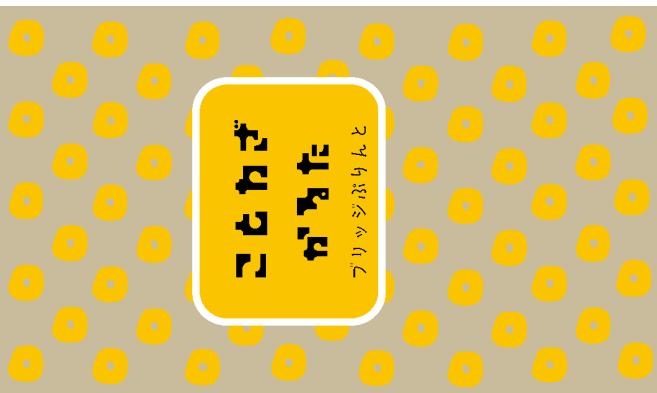
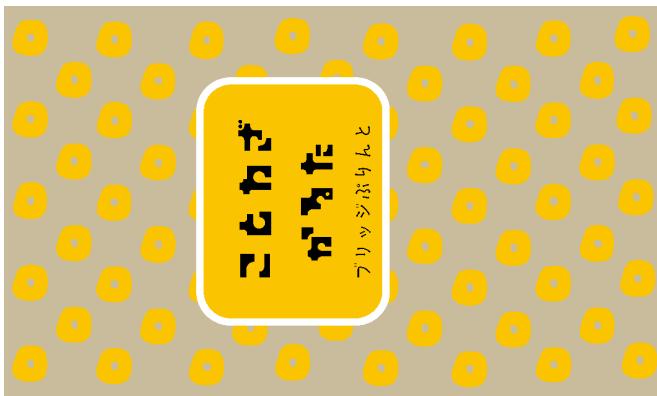
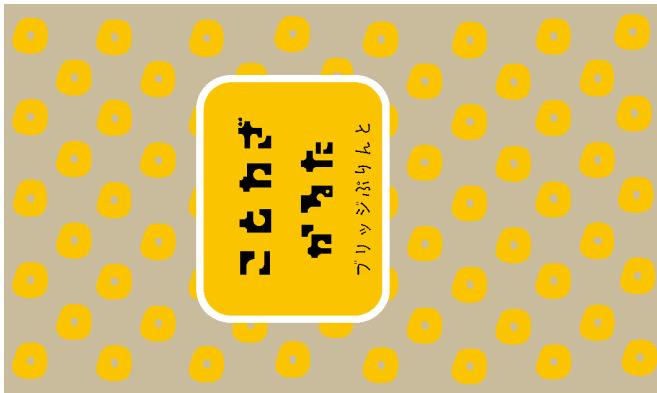
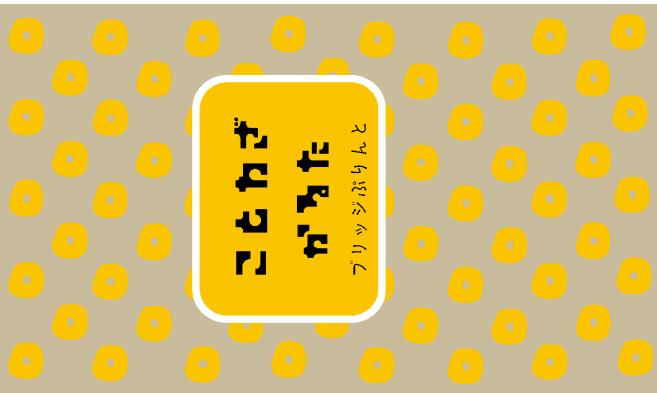
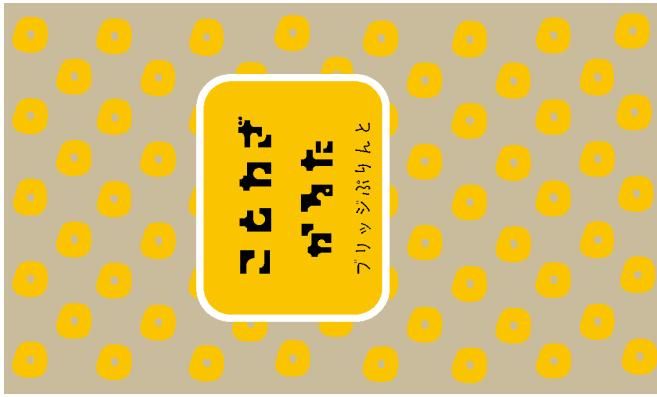
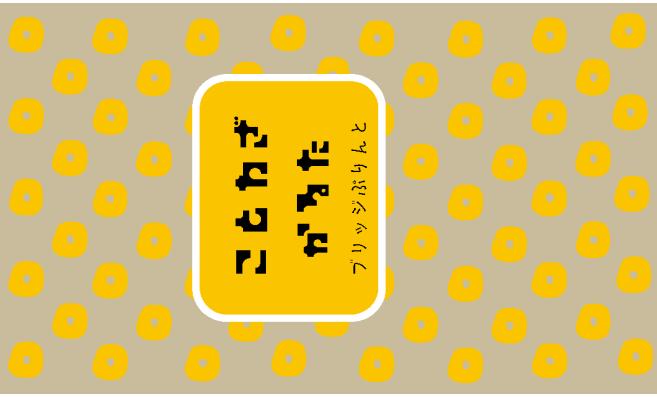
才能ある鷹は

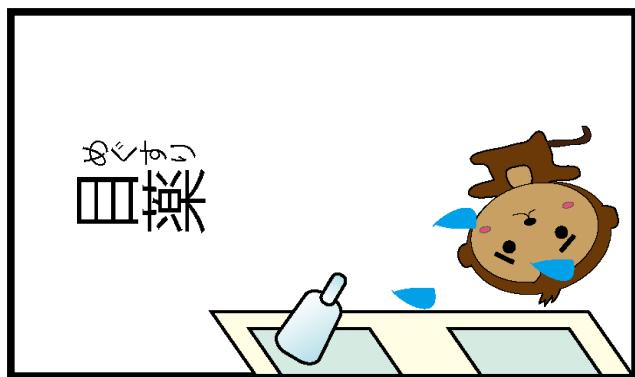
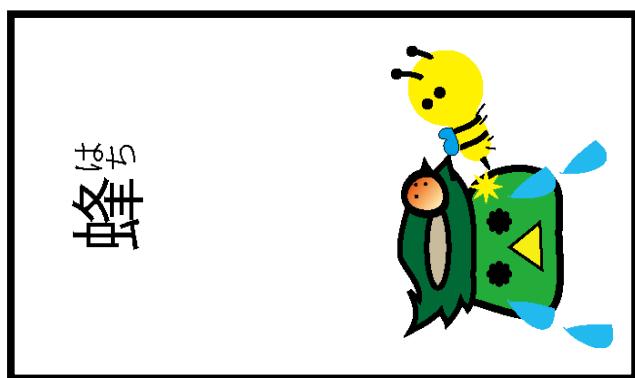
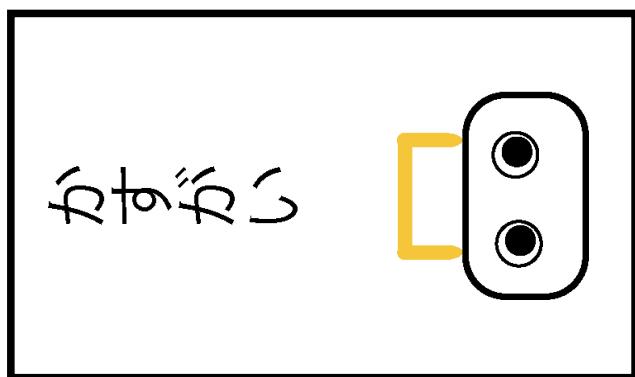
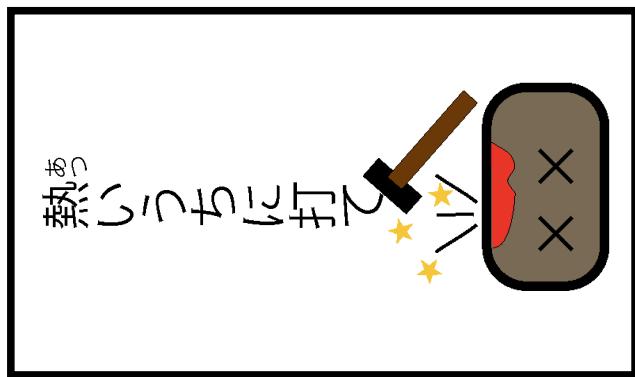
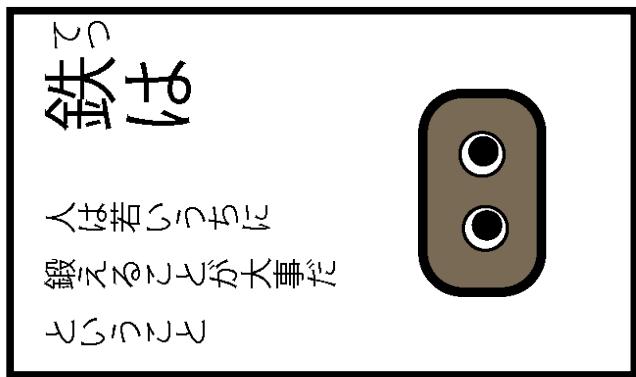
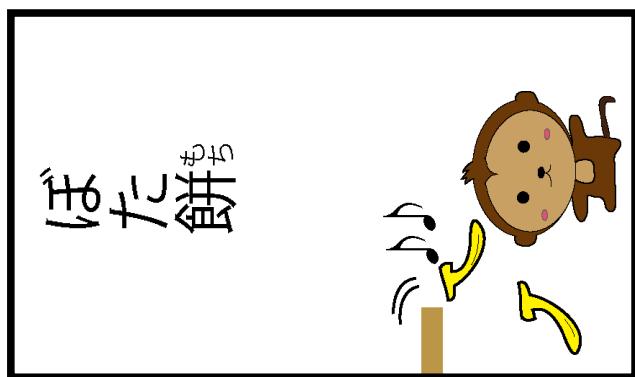
実力や才能のある者
ほひそれをわざむに
見せびらかそつしだらん

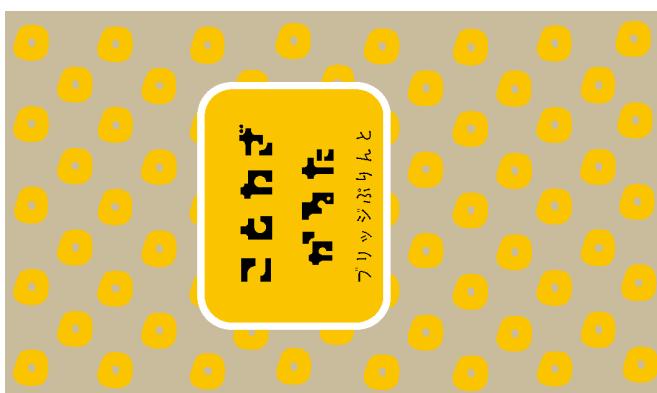
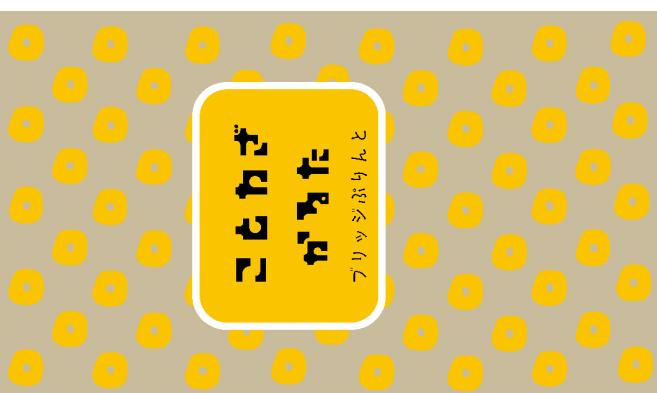
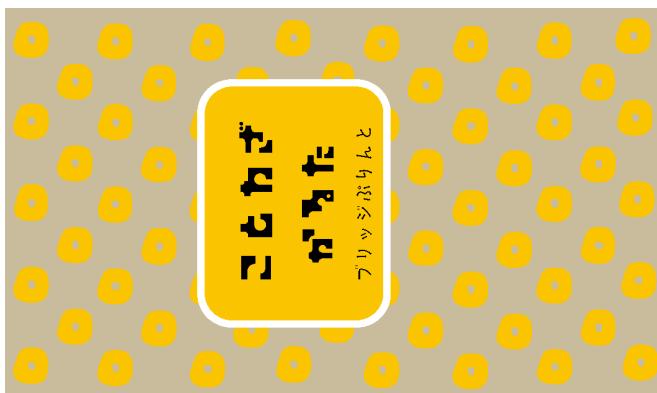
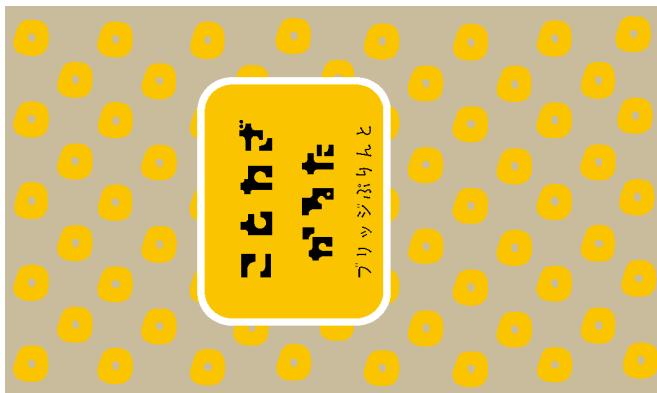
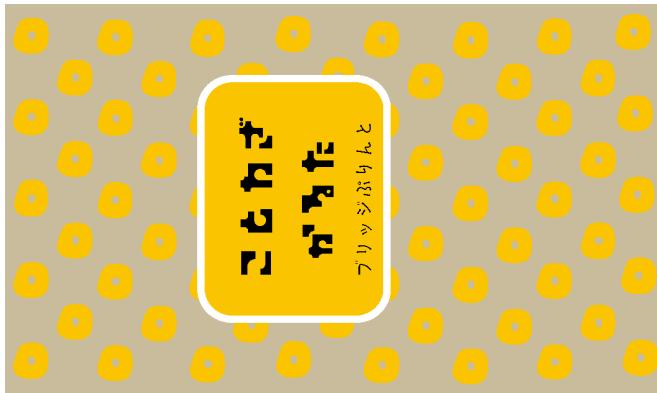
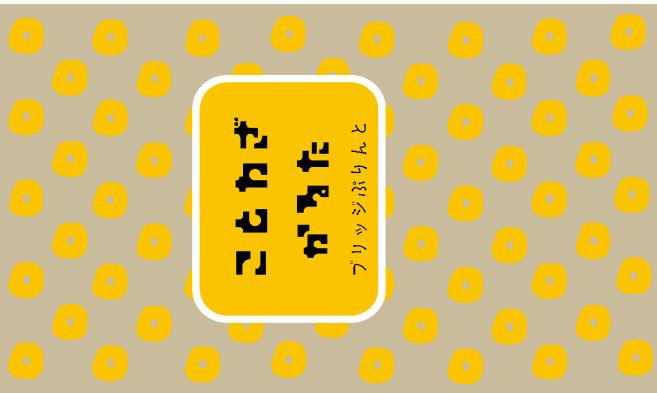
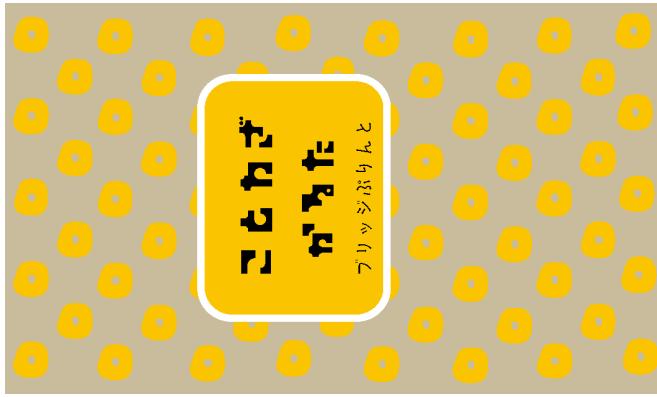
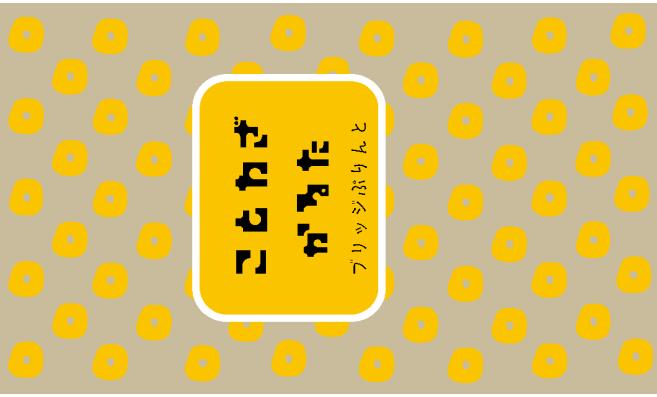


爪をかくす



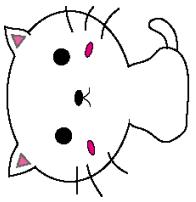




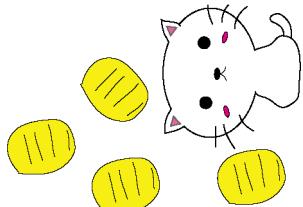


ねこ
に

価値のわからぬい
者に貴重なものを
を与えても
何役にも立たない

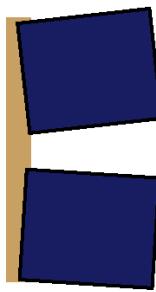


こはん
小判

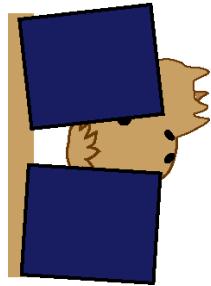


れん
暖簾に

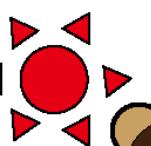
少しも手がたえ
がならない



うでお
腕押し

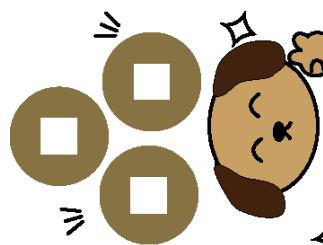


早起きは

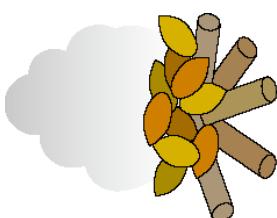


早起きすると
なにからかしが
あるらしい

三文の徳



火のない所に



けむり
煙は立たぬ



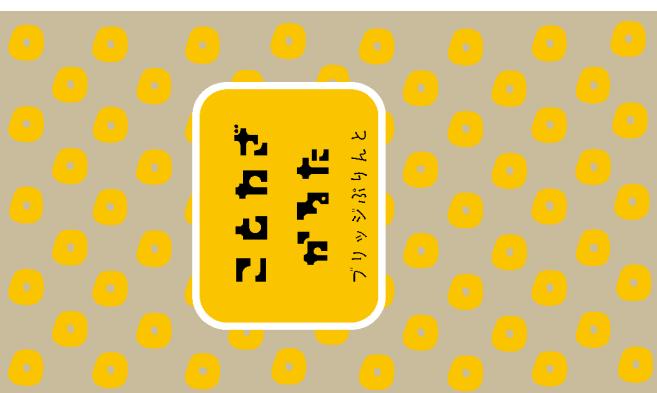
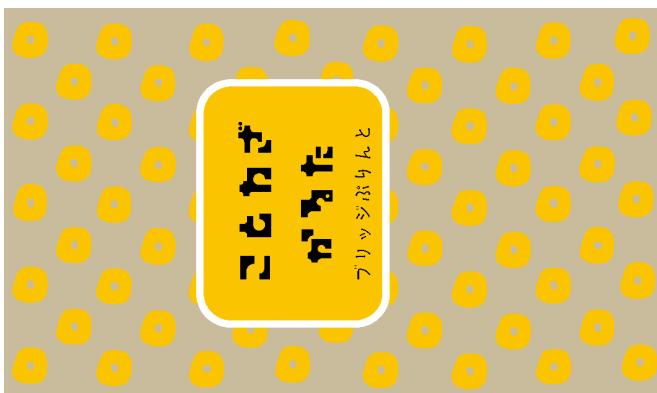
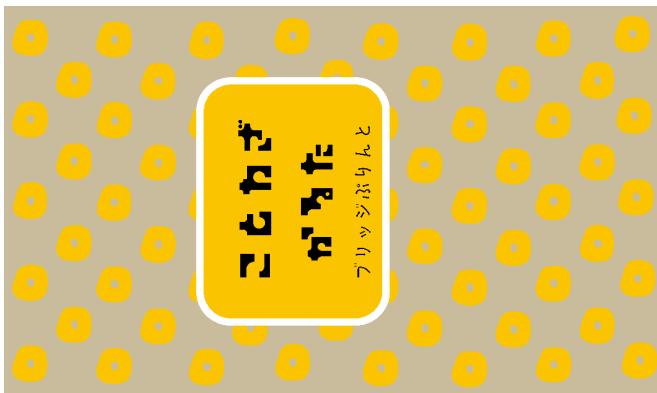
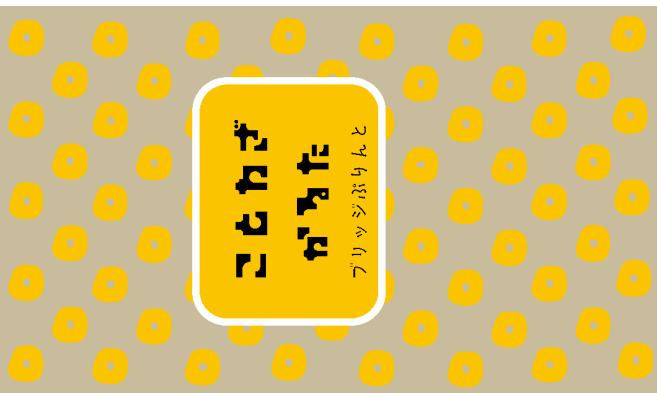
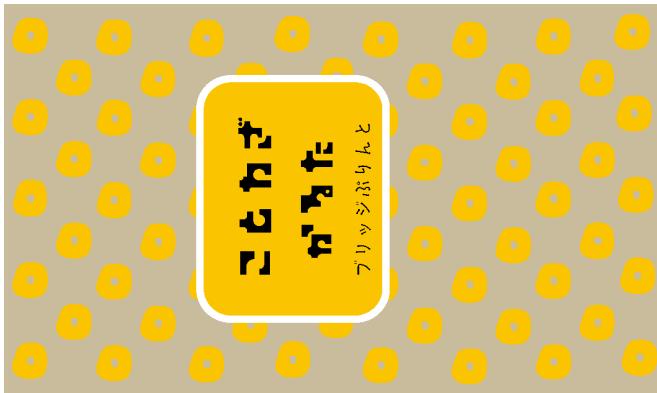
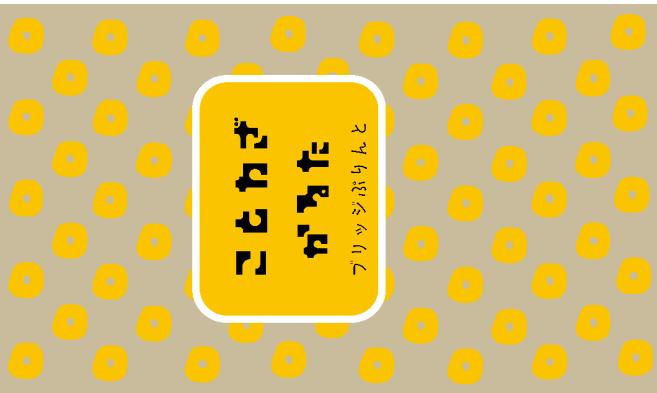
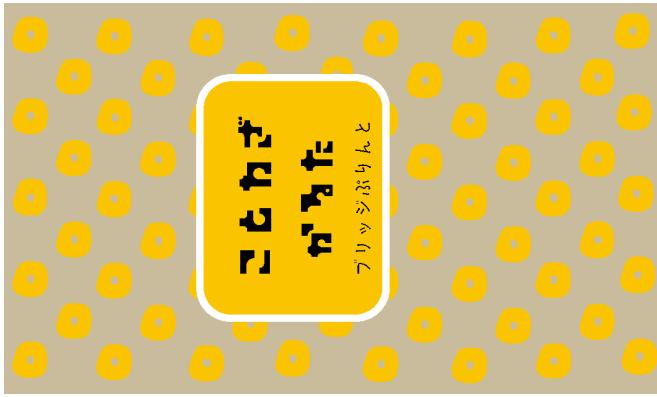
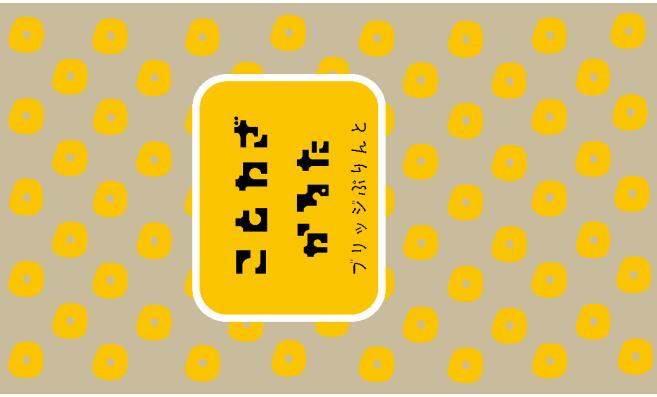
ぶたに

価値のわからぬい者に
貴重なものを
与えても
何役にも立たない



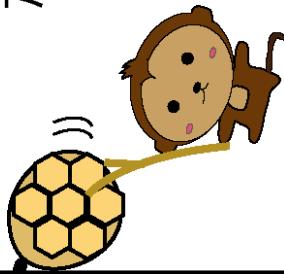
しんじゅ
眞珠



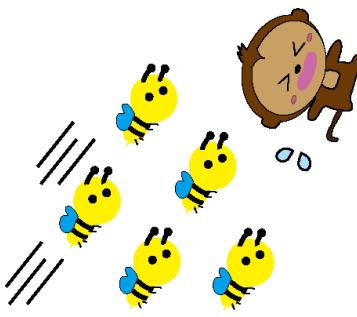


身から出た

自分がしたことが
原因で災難に
あつた。

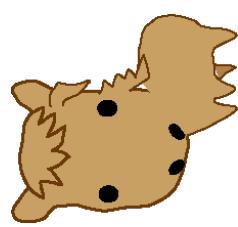


さび



目は口程に

感情のこもった
目つきは
言葉より気持ちを
表すよりもいい



ものを言う

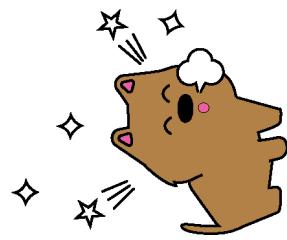


病は

病気は
気持ち次第で
もくも悪くかかる
から



から



楽あれば

実力や才能のある者
ほどそれを
むやみに
見やがらかそつとうる

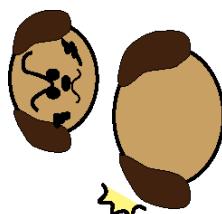


苦あり



人のふり見て

他人の行いを見て
良じ所は真似
悪いところは直し
自分をみがくこと



わがふり直せ



